



実施状況（南相馬市・2日目）

ふくしまの子・ふるさとの商店街プロデュース事業のワークショップが南相馬市で行われました。

平成27年7月18日（土）10:00～15:00

南相馬市・しらゆりコミュニティホール、栄町ナイトばざーの会場、栄町やさいの森

〔ワークショップ〕

都市商業研究所の佐藤健一所長の説明を受けながら、前回のワークショップ（野外調査）で調査した内容を南相馬市の白地図に貼り付けていきました。

次に、栄町商店街振興組合が20年以上も続けている「栄町ナイトばざー」の会場や7月2日（木）に商店街の空き店舗を活用してオープンしたばかりの「栄町やさいの森」で販売体験を行いました。

参加した小・中学生の皆さんからは、「本当の商売ができて楽しかった」、「お客さんとお話をしたり、商品の説明をしたことが楽しかった」、「お客さんと店員さんの仲が良かった」などの感想がありました。



今回は、「栄町やさいの森」の商品の産地である南会津町を訪問し、南相馬市の商店街で売られている商品への理解を深めたり、身近な場所で生鮮品を買うことができることの大切さなどについて学んだりする予定です。

～ふくしまの子・ふるさとの商店街プロデュース事業について～



この事業は、ふるさとの商店街に賑わいを取り戻すため、地域の子ども達が商店街について楽しみながら学び、考え、アイデアを実現することにより「商店街の活性化」と「子ども達のふるさとへの愛着心（まちづくりへの参画の第一歩）の醸成」を図るもので、平成27年度は会津若松市、南相馬市、本宮市の3地域で実施しています。ワークショップで子ども達が考えたアイデアを、子ども達が中心となって実現します。

※ 全国の皆様からいただいた寄付金を財源とする「福島県東日本大震災子ども支援基金」を活用しています。

商店街プロデュース事業

検索